

SPIN

2025

04

Take
Free

Niizashiki Central General Hospital

特 集 | 呼吸器外科 単孔式VATSと区域切除術



身体に優しい肺の手術



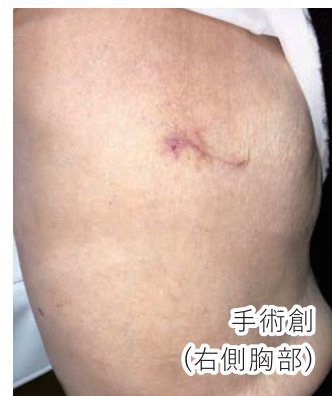
「身体に優しい肺の手術を」 創を小さく、肺を多く残す新しい選択肢

私たちが目指しているのは、「身体に優しく、できるだけ負担をかけない低侵襲手術」です。肺がんの手術では2つの優しさがあり、ひとつは創(きず)を小さくすること。もうひとつは肺をなるべく残すことです。

肺がんの手術と聞くと、大きな創や強い痛みを想像されるかもしれませんが、当院では胸に4cmの小さな創を1か所だけつけて行う「単孔式胸腔鏡下手術(Uniportal VATS/ユニポートバツツ)」を取り入れています。これまでの内視鏡を使った胸腔鏡下手術では、2〜4cmの創を3〜4か所あける多孔式の手術が一般的でしたが、わずか1か所・4cmの創で手術ができるため、創が目立ちにくい。手術後の痛みも少なく回復も早いので、患者さまの身体への負担が少ないことが特長です。



単孔式胸腔鏡下手術の様子
(Uniportal VATS)



手術創
(右側胸部)



肺がんについて

肺の細胞にできる悪性腫瘍で、早期では自覚症状が出にくく、健康診断などで偶然見つかることもあります。高齢の方や喫煙歴のある方に多く見られますが、非喫煙者にも発症することがあり、誰にでも起こりうる病気です。

症 状

・咳 ・痰 ・血痰 ・胸の痛み ・息切れ ・声のかすれ

診断法

・胸部X線 ・CT検査 ・PET-CT ・MRI検査
・気管支鏡検査 ・針生検 ・腫瘍マーカー ・遺伝子変異検査
・手術療法(胸腔鏡下手術)

治療法

・薬物療法
(抗がん剤・分子標的薬・免疫チェックポイント阻害剤)
・放射線療法 ・レーザー治療(PDT)

肺がんについて

HP



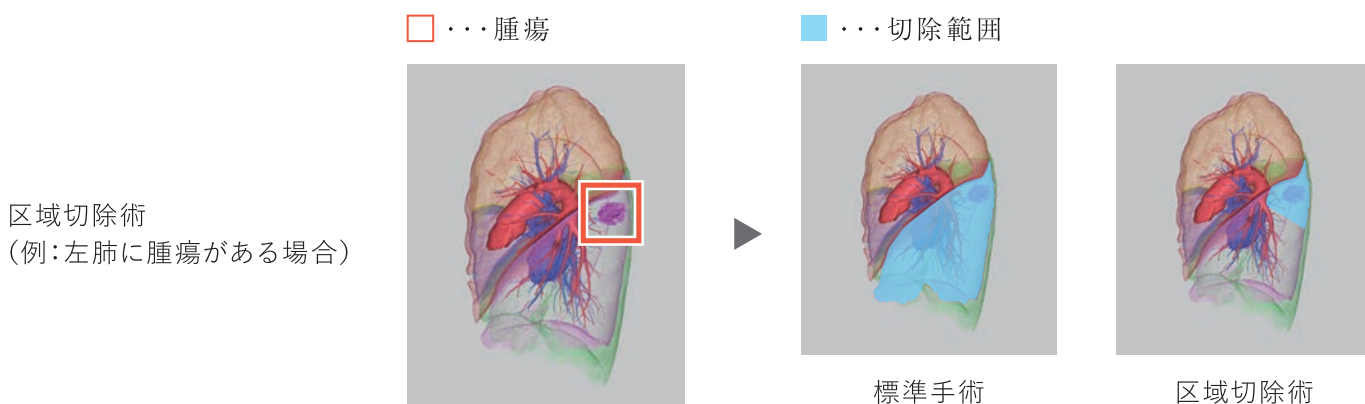
動画



さらに、がんの大きさや性質をしっかりと見極めながら、必要最小限の肺だけを切除する「区域切除術」も取り入れています。がんをきちんと取り除きながら健康な肺はできるだけ残すことで、手術後も呼吸が楽にでき、体力低下を最小限に抑えられるよう配慮しています。

また、手術では高精細な4Kモニターと最新の内視鏡システムを使い、細かな部分までしっかり確認しながら、安全に手術を行っています。そして、蛍光色素(ICG)*を使って、肺のどこを切るかを可視化、正確に見極める工夫もしています。

患者さま一人ひとりに合わせた手術で、より早く日常生活に戻ることを大切に、心と身体に優しい治療を心がけています。
※血液中のタンパク質と結合して近赤外線を当てると蛍光する薬剤(色素)



「つらい病気を乗り越えるため、 私たちが寄り添います」

呼吸器外科専門医の宮島・木村に、東京医科大学呼吸器外科から北原が加わり、肺がん、転移性肺腫瘍、良性腫瘍、縦隔腫瘍、自然気胸などに対し、診断から治療まで同じ医師たちが一貫して寄り添います。

また、手術に加えて、細障害性抗がん剤、分子標的治療薬、免疫チェックポイント阻害剤を使った治療、レーザー治療(PDT)も行っています。どの治療が一番良いかをしっかり相談して一緒に決めていきます。患者さまが抱える不安や疑問に寄り添い、安心して治療に臨んでいただけるように、患者さま一人ひとりに合った個別化治療をお届けし、つらい病気を乗り越えられるようお手伝いします。

呼吸器外科 部長 宮島 邦治



リハビリテーション科 おすすめ かんたん！ 呼吸ストレッチ 肩・胸まわりのストレッチ

効率よく呼吸するためには、首・肩・胸まわりの関節と筋肉が十分に動くことが必要です。簡単にできるストレッチをご紹介します。



※肩や腰に痛みのある方は痛みのない範囲で実施してください



戸田中央メディカルケアグループ
Toda Medicalcare Group

医療法人社団武蔵野会

新座志木中央総合病院

広報誌SPINは、皆さまと私たちのさまざまな想いをより合わせ、心を紡いでいく架け橋です。

スタッフ一人ひとりの想いをしっかりと紡ぎ、皆さまに必要とされ、役に立つ「地域に愛される病院創り」を目指す当院の「今」をお伝えします。

医療法人社団武蔵野会 新座志木中央総合病院

〒352-0001埼玉県新座市東北1-7-2

TEL.048-474-7211(代表) URL:<https://niizashiki-hp.jp/>

HP簡単アクセス▶

